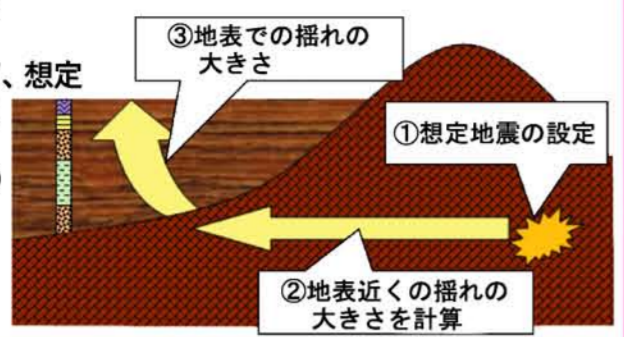


揺れやすさマップ

◆ 揺れやすさマップができるまで

本町内の地点ごとに、考えられる最大の震度を表示したのが、揺れやすさマップです。揺れやすさマップは、地震防災マップ作成技術資料（内閣府、平成17年3月）を参考に、以下の手順で作成しています。

- ① 本町に大きな影響を与えることが予想される地震を選び、震源や規模などを設定（「本町で想定される地震」に示した地震について検討しました。）
- ② それぞれの地震について震源からの距離と揺れの強さの関係を用いて、地表近くの硬い地盤までの揺れの大きさを計算
- ③ 表層の地盤の揺れやすさを加味して、想定される地震ごとの震度分布図を作成
- ④ 想定される地震ごとの震度分布図のうち、その地域で最も大きな震度を採用し、揺れやすさマップを作成



◆ 震度階級・計測震度

地震の大きさ＝震度とは何か

地震が起こったとき、ある場所での揺れの程度を示すのが震度です。これに対して、地震の規模を示す言葉がマグニチュードです。震度の決め方は国によって異なり、わが国では気象庁が定めた震度階級によって震度を表示しています。震度は、身体に感じない地震の震度0から震度1、2、3、4、5弱、5強、6弱、6強、そして震度7までの10階級に分けて発表されます。

震度階級	震度7	震度6強	震度6弱	震度5強	震度5弱
計測震度	6.5以上	6.4 [6.3] 6.2 [6.1] 6.0	5.5~5.9	5.0~5.4	4.5~4.9
人の体感	立っていることができず、歩けないと動くことができない、倒れかかろうとしたり、動くこともできず、飛ばされることもある。	立っていることが困難になる。	大半の人が、物につかまらないうるが、行動に支障を感じる。	大半の人が、物をつかまらないうるが、行動に支障を感じる。	大半の人が、物をつかまらないうるが、行動に支障を感じる。
屋内の状況	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものも多くなる。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものも多くなる。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものも多くなる。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものも多くなる。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものも多くなる。
屋外の状況	壁のタイルやガラスが破損、落下するものが多い。ブロック塀も破損するものがある。	壁のタイルやガラスが破損、落下するものが多い。ブロック塀も破損するものがある。	壁のタイルやガラスが破損、落下するものが多い。ブロック塀も破損するものがある。	壁のタイルやガラスが破損、落下するものが多い。ブロック塀も破損するものがある。	壁のタイルやガラスが破損、落下するものが多い。ブロック塀も破損するものがある。
耐震性が高い	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。	壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。	壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。	壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。	壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。
耐震性が低い	傾くものや、倒れるものも多くなる。	傾くものや、倒れるものも多くなる。	傾くものや、倒れるものも多くなる。	傾くものや、倒れるものも多くなる。	傾くものや、倒れるものも多くなる。

※計測震度は、震度計で計測される震度です。 出典：気象庁震度階級解説図表

凡例

● 避難所	● 震度6強 (6.4)
● 避難場所	● 震度6強 (6.3)
● 防災関係機関	● 震度6強 (6.2)
● 医療機関	● 震度6強 (6.1)
● 水面	● 震度6強 (6.0)
● 鉄道	● 震度6弱 (5.5~5.9)
● 高速道路	
● 国道	
● 県道・主要地方道	
● 市町村界	
● 地域界	

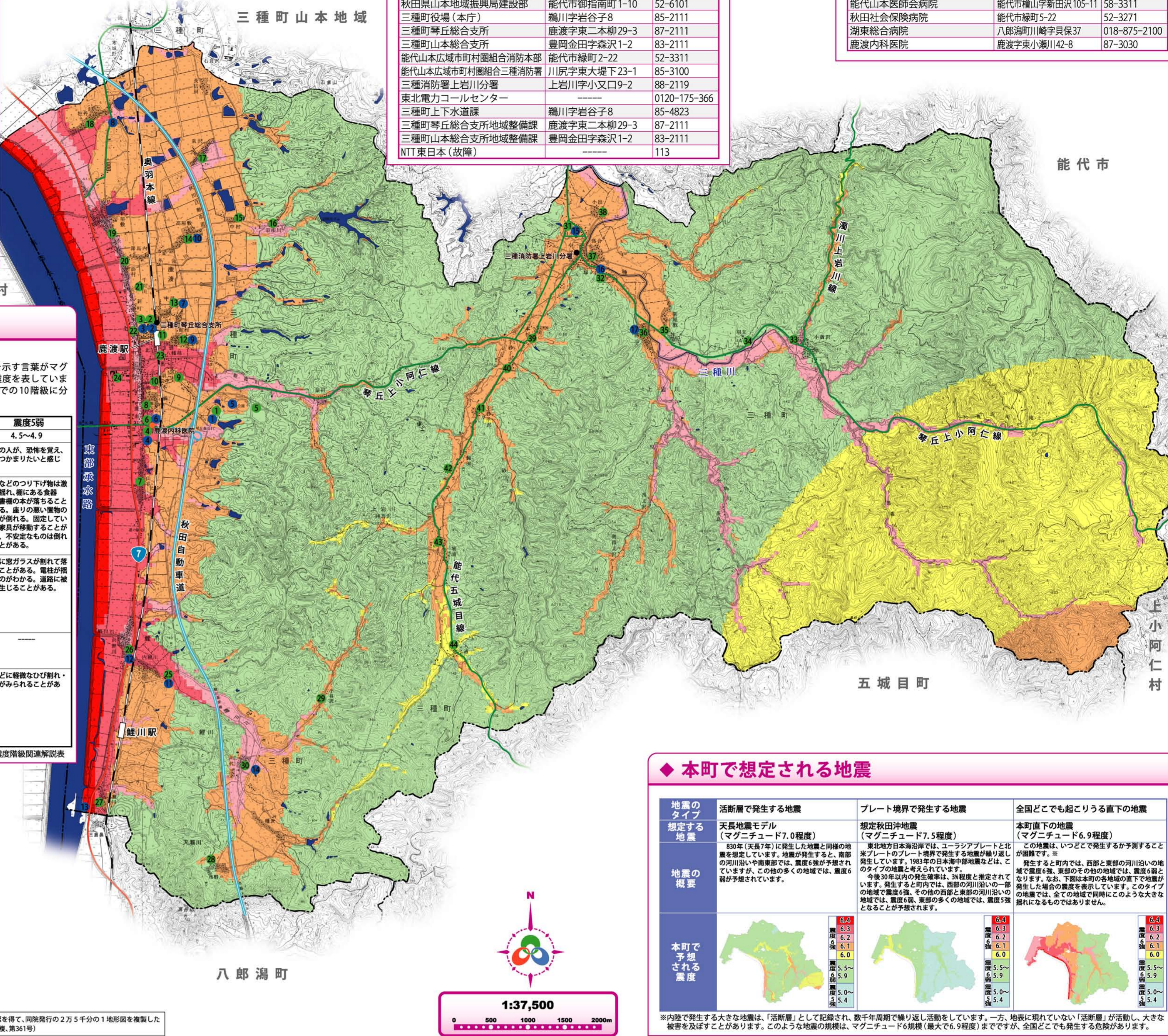
※震度の右側のカッコ書きは、計測震度(震度計で計測される震度)です。

◆ 防災関係機関一覧表

名称	所在地	電話番号(局番)0185
国土交通省能代河川国道事務所	能代市臈沼字一本柳97-1	70-1001
秋田県山本地域振興局建設部	能代市御指南町1-10	52-6101
三種町役場(本庁)	鶴川字岩谷子8	85-2111
三種町等丘総合支所	鹿渡字東二本柳29-3	87-2111
三種町山本総合支所	豊岡金田字森沢1-2	83-2111
能代山本広域市町村圏組合消防本部	能代市臈沼2-22	52-3311
能代山本広域市町村圏組合三種消防署	川尻字東大東下23-1	85-3100
三種消防署上岩川分署	上岩川字又田9-2	88-2119
東北電力コールセンター	---	0120-175-366
三種町上下水道課	鶴川字岩谷子8	85-4823
三種町等丘総合支所地域整備課	鹿渡字東二本柳29-3	87-2111
三種町山本総合支所地域整備課	豊岡金田字森沢1-2	83-2111
NIT東日本(故障)	---	113

◆ 医療機関一覧表

名称	所在地	電話番号(局番)0185
山本総合病院	能代市落合字上前田内	52-3111
能代山本医師会病院	能代市鶴山字新田沢105-11	58-3311
秋田社会保険病院	能代市鶴町5-22	52-3271
湖東総合病院	八郎湯町川崎字貝保37	018-875-2100
鹿渡内科医院	鹿渡字栗小淵142-8	87-3030



◆ 本町で想定される地震

地震のタイプ	活断層で発生する地震	プレート境界で発生する地震	全国どこでも起こりうる直下の地震
想定する地震	天長地震モデル(マグニチュード7.0程度) [注]秋田県内には発生した地震と見做した地震を想定しています。地震6強が想定され、このタイプの地震と見做されています。	想定秋田沖地震(マグニチュード7.5程度) 東海日本海海溝は、ユーラシアプレートと北米プレートのプレート境界で発生する地震が繰り返して発生しています。1983年の日本海中部地震などは、このタイプの地震と見做されています。 今後30年以内の発生確率は、3%程度と推定されています。発生する可能性は、東部の河川沿いの一部の地域で震度6強、その他の河川沿いの地域では、震度6弱、震度の多い地域では、震度5強と推定されています。	本町直下の地震(マグニチュード6.9程度) この地震は、いつどこで発生するが予測することが困難です。 発生する可能性は、西部と東部の河川沿いの地域で震度6強、震度の多い地域では、震度6弱と推定されています。なお、下部は本町の各地域の震度で地震が発生した場合の震度を表示しています。このタイプの地震では、震度の多い地域では、震度5強と推定されています。
地震の概要			
本町で想定される震度			

※図中で発生する大きな地震は、「活断層」として記載され、数千年周期で繰り返し活動しています。一方、地表に現れていない「活断層」が活動し、大きな被害を及ぼすことがあります。このような地震の規模は、マグニチュード6規模(最大で6.9程度)までですが、全国どこでも発生する危険があります。

液状化危険度マップ

◆ 液状化危険度マップができるまで

液状化危険度マップは、液状化地域ゾーニングマニュアル(国土庁防災局、平成11年1月)を参考に次の手順で作成しています。

- ① 本町内の地形を地形分類にもとづき分類します。
- ② それぞれの地形に応じた液状化の発生しやすさの違いから、液状化の可能性を推定します。



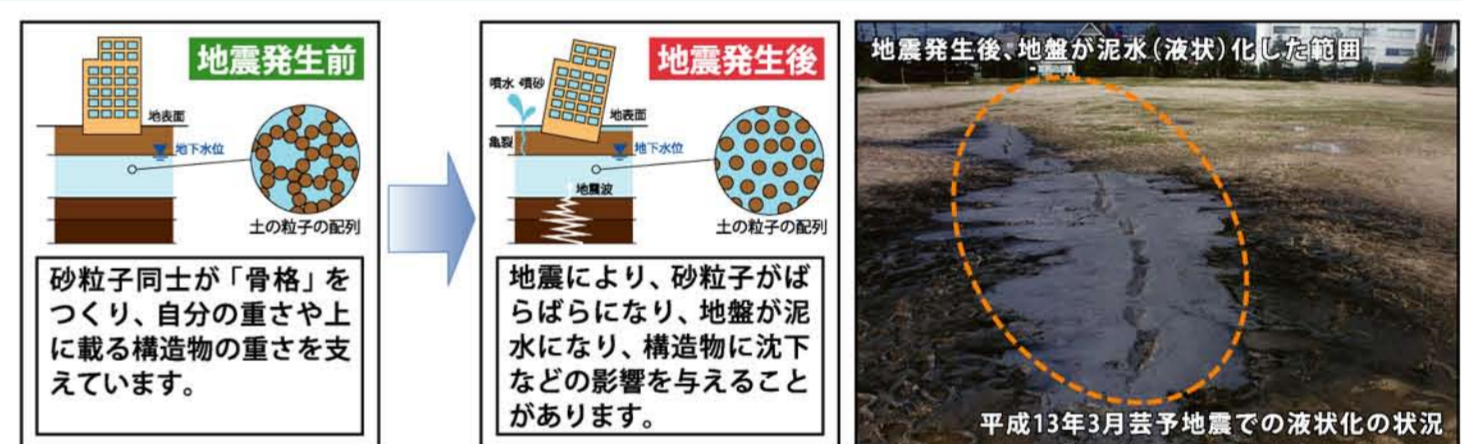
◆ 避難所一覧表(地図上のマーク●)

番号	名称	所在地	対象地区
1	等丘中学校	鹿渡字盤岩台89	鹿渡地区
2	等丘小学校	鹿渡字東二本柳23	鹿渡地区
3	中央すこやか館	鹿渡字盤岩台75-1外	鹿渡地区
4	等丘公民館	鹿渡字盤岩台75-1外	鹿渡地区
5	等丘総合体育館	鹿渡字盤岩台75-1外	鹿渡地区
6	等丘保育園	鹿渡字盤岩台75-1外	鹿渡地区
7	山谷地区多目的研修集会施設	鹿渡字山谷村下53-2	鹿渡地区
8	鹿南児童館	鹿渡字小淵川上100	鹿渡地区
9	一本木会館	鹿渡字一本木53-1	鹿渡地区
10	鹿中児童館	鹿渡字臈沼58-2	鹿渡地区
11	東二本柳集会所	鹿渡字東二本柳45-12	鹿渡地区
12	館村地区コミュニティ施設	鹿渡字境野23-1	鹿渡地区
13	中沢会館	鹿渡字中沢横根60-2	鹿渡地区
14	高屋敷地区コミュニティセンター	鹿渡字高屋敷家/前95-1	鹿渡地区
15	中村地区集会所	鹿渡字山崎横根64-1	鹿渡地区
16	羽根川地区集会所	鹿渡字羽根川158-1	鹿渡地区
17	泉沢児童館	鹿渡字泉沢家/前81-1	鹿渡地区
18	牡丹児童館	鹿渡字牡丹17	鹿渡地区
19	新屋敷集会所	鹿渡字寺後170	鹿渡地区
20	深沢地区集会所	鹿渡字深沢内川端6-3	鹿渡地区
21	千刈田集会所	鹿渡字千刈田310	鹿渡地区
22	鹿北会館	鹿渡字二本柳3-1	鹿渡地区
23	ゆらタウンコミュニティセンター	鹿渡字沖ノ田111-25	鹿渡地区
24	国民健康保険高齢者保健福祉支援センター(ひまわりセンター)	鹿渡字町後263	鹿渡地区
25	鯉川小学校	鯉川字片平34	鯉川地区
26	鯉川地区コミュニティセンター	鯉川字鯉川11-6	鯉川地区
27	天瀬川集会所	天瀬川字三倉島46	天瀬川地区
28	市野集会所	天瀬川字市野五輪坂50	天瀬川地区
29	小谷沢集会所	鯉川字小谷沢19	鯉川地区
30	等丘山村高齢者活動促進センター	鯉川字川谷33-2	鯉川地区
31	上岩川小学校	上岩川字柏木台40	上岩川地区
32	上岩川すこやか館	上岩川字塚ノ岱84	上岩川地区
33	小新沢生活改善センター	上岩川字小新沢8-8	上岩川地区
34	羽立地区多目的研修集会施設	上岩川字才ノ神18-5	上岩川地区
35	上岩川新屋敷集会所	上岩川字新屋敷83-1	上岩川地区
36	勝平地区集会所	上岩川字勝平63-3	上岩川地区
37	上岩川生活改善センター	上岩川字落合160-1	上岩川地区
38	小出地区多目的研修集会施設	上岩川字小出11	上岩川地区
39	二本杉集会所	上岩川字二本杉138-2	上岩川地区
40	下砂子沢児童館	上岩川字下砂子沢51-1	上岩川地区
41	上砂子沢地区多目的研修集会施設	上岩川字上砂子沢58	上岩川地区
42	鯉川地区多目的研修集会施設	上岩川字西鯉川97	鯉川地区
43	増浦児童館	上岩川字西増浦182-1	上岩川地区
44	入道地区多目的研修集会施設	上岩川字松木102	上岩川地区

この地図は、国土地理院長の承認を得て、開発発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平22第363、第361号)

◆ 液状化とは

液状化とは、地震の揺れにより地下水で満たされ砂地盤を構成する砂粒子がばらばらになって、地盤の強度が弱まったり、地盤の沈下が発生する現象です。



凡例

● 避難所	● 震度6強 (6.4)
● 避難場所	● 震度6強 (6.3)
● 防災関係機関	● 震度6強 (6.2)
● 医療機関	● 震度6強 (6.1)
● 水面	● 震度6強 (6.0)
● 鉄道	● 震度6弱 (5.5~5.9)
● 高速道路	
● 国道	
● 県道・主要地方道	
● 市町村界	
● 地域界	

◆ 避難場所一覧表(地図上のマーク●)

番号	名称	所在地	対象地区
1	等丘中学校グラウンド	鹿渡字盤岩台89	鹿渡地区
2	等丘小学校グラウンド	鹿渡字東二本柳23	鹿渡地区
3	中央すこやか館広場	鹿渡字盤岩台75-1外	鹿渡地区
4	等丘公民館広場	鹿渡字盤岩台75-1外	鹿渡地区
5	ことおか中央公園スカルバ	鹿渡字盤岩台75-1外	鹿渡地区
6	等丘保育園	鹿渡字盤岩台75-1外	鹿渡地区
7	中沢会館広場	鹿渡字中沢横根60-2	鹿渡地区
8	牡丹農村公園	鹿渡字地蔵長根60-1	鹿渡地区
9	館村地区コミュニティセンター広場	鹿渡字境野23-1	鹿渡地区
10	高屋敷地区コミュニティセンター広場	鹿渡字高屋敷家/前98-1	鹿渡地区
11	鯉川小学校グラウンド	鯉川字片平34	鯉川地区
12	鯉川地区コミュニティセンター広場	鯉川字鯉川11-6	鯉川地区
13	三倉島農村公園	天瀬川字三倉島90	天瀬川地区
14	沢部農村公園	天瀬川字沢部5-1	天瀬川地区
15	上岩川小学校グラウンド	上岩川字柏木台40	上岩川地区
16	上岩川すこやか館広場	上岩川字塚ノ岱84	上岩川地区
17	勝平農村公園	上岩川字勝平113-1	上岩川地区